

令和7年8月分 退院患者分析表（疾病大分類・性別）

令和7年9月1日現在

大分類		I C D コード	男						女						合計						構成比	
			一般	高齢者		後期高齢者		計	一般	高齢者		後期高齢者		計	一般	高齢者		後期高齢者		合計		
				64歳以下	65～69	70～74	75～79			80歳以上	64歳以下	65～69	70～74			75～79	80歳以上	64歳以下	65～69			70～74
01	感染症及び寄生虫症	A00－B99					1	1					1	4	5	0	0	0	1	5	6	17.14%
02	新生物	C00－D48					1	1	2				1	1	2	0	0	1	2	1	4	11.43%
03	血液および造血系の疾患ならびに免疫機構の障害	D50－D89						1	1						0	0	0	0	0	1	1	2.86%
04	内分泌、栄養および代謝疾患	E00－E90							0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
05	精神および行動の障害	F00－F99							0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
06	神経系の疾患	G00－G99	1						1						0	1	0	0	0	0	1	2.86%
07	眼および付属器の疾患	H00－H59							0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
08	耳および乳様突起の疾患	H60－H95						1	1						0	0	0	0	0	1	1	2.86%
09	循環器系の疾患	I00－I99					1		1						0	0	0	0	1	0	1	2.86%
10	呼吸器系の疾患	J00－J99				1	1	5	7				1	3	4	0	0	1	2	8	11	31.43%
11	消化器系の疾患	K00－K93			1			1	2	1			1	2	4	1	1	0	1	3	6	17.14%
12	皮膚および皮下組織の疾患	L00－L99							0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
13	筋骨格系および結合組織の疾患	M00－M99						1	1						0	0	0	0	0	1	1	2.86%
14	腎尿路生殖器官系の疾患	N00－N99							0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
15	妊娠、分娩および産じょく	O00－O99							0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
16	周産期に発生した病態	P00－P96							0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
17	先天奇形、変形および感色体異常	Q00－Q99							0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
18	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	R00－R99							0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
19	損傷、中毒およびその他の外因の影響	S00－T98						1	1					2	2	0	0	0	0	3	3	8.57%
20	傷病及び死亡の外因	V01－Y98							0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
21	健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用	Z00－Z99							0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
22	特殊目的用コード	U							0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
合 計			1	1	1	3	12	18		1	0	1	4	11	17	2	1	2	7	23	35	100.00%
構成比（男女別）			5.56%	5.56%	5.56%	16.67%	66.67%	100.00%	5.88%	0.00%	5.88%	23.53%	64.71%	100.00%								
構成比（対全体）			2.86%	2.86%	2.86%	8.57%	34.29%	51.43%	2.86%	0.00%	2.86%	11.43%	31.43%	48.57%	5.71%	2.86%	5.71%	20.00%	65.71%	100.00%		

疾病分類報告（分析報告）

1 合計で多い疾病

①呼吸器系の疾患 11件(31.43%) ②感染症及び寄生虫 6件(17.14%)・消化器系の疾患 6件 (17.14%)

2 男女別で多い疾患

男性 ①呼吸器系の疾患 ②新生物・消化器系の疾患

女性 ①感染症及び寄生虫症 ②呼吸器系の疾患・消化器系の疾患

3 年齢別構成

男性 ①65～74歳（11.12%） ②75歳以上（83.34%） ③80歳以上（66.67%）※患者数は前月比2人減。年齢構成は、75歳以上が8割以上占め、80歳以上は6割以上であった。疾病別では、肺炎などの呼吸器系疾患が多く、全体の4割近くを占めた。

女性 ①65～74歳（5.88%） ②75歳以上（88.24%） ③80歳以上（64.71%）※患者数は前月比10人減。年齢構成は、75歳以上が9割近く占め、80歳以上は6割以上であった。疾病別では、丹毒などの感染症及び寄生虫症が一番多く3割近くを占め、次に肺炎などの呼吸器系疾患、イレウスなどの消化器系疾患がそれぞれ23.53%を占めた。

全体 ①65～74歳（8.57%） ②75歳以上（85.71%） ③80歳以上（65.71%）※患者数は前月比12人の減。年齢構成は64歳以下が2.80ポイント減少し、75歳以上は2.73ポイント増加した。疾患別では、肺炎などの呼吸器系疾患が全体の3割以上占め、次に感染症及び寄生虫症と消化器系疾患が同率で全体の17.14%を占めた。